



# みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第36号 平成19年3月発行

## ○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



## 大洞地域 新たなステップへ！雑木林の間伐作業！！

- ・ 硯石池周辺の雑木林の除伐（2月19日～21日）
- ・ 林内整備を地域住民で実施（3月10日）

## ○硯石池周辺の雑木林の除伐

硯石池周辺ではこれまで、水田まわりの湿地性希少動植物の保全活動を中心に行ってきました。しかし、保全活動を進める中から、湿地周辺の雑木林にも手入れを行い、林内及び隣接する湿地の光環境を改善することが求められていました。そこで、2月中旬に雑木林の土地所有者と林業技術者が協力をして、硯石池周辺除伐作業を行いました。

今回の作業は、林内に密集している常緑広葉樹の除伐、手入れの遅れている人工林の間伐、枯れたアカマツの伐採を中心に行いました。

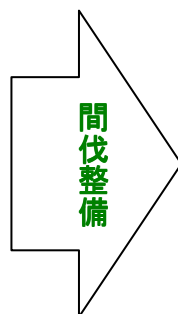
作業を進めるにつれて、林内がみるみる明るくなっていきました。初めのうちは、全く見通しが利かなかった森林も、徐々に見通せるようになり、林内に日光が差し込むようになりました。



整備の方法について  
綿密に打合せ中



整備前



整備後

## ○林内整備を地域住民で実施

3月10日（土）には「硯石の自然を愛する会」を中心とした地域住民が、2月に間伐作業を行った雑木林の林内整備作業を行いました。この日は、温かい日差しが出て、各所でハルリンドウやショウジョウバカマといった春の訪れを感じることができました。

雑木林の間伐が実施されたことから、林内は今まで以上に明るくすっきりしており、作業も気持ちよく進めることができました。



硯石池に春の足音が聞こえてきました。

これまでボランティアでは伐採できなかつたような大きな木も伐採できたため、みんなで力を合わせて、搬出、集積を行っていきました。集積作業が進むにつれて、林内が更にきれいになり、今まで光が当たらなかった箇所が、明るく照らされるようになりました。今後、このような状況を維持しながら、明るい林内に生息する里山の生物が戻ってくるのを見守っていきたいと思います。

## ○おわりに

硯石池も大きな間伐作業が終了して、新たなステップを目指す段階に入ってきました。これからは地域住民と共に、硯石池の自然の豊かさについての情報発信、学習などを実施していきたいと思います。

そんな次なる活動について談笑しながらいただいた、硯石池のほとりで摘んだ茶葉で淹れたお茶は、非常に暖かみのある味に包まれていました。



みんなで伐採した樹木の整理を行いました。



現地で収穫した茶の葉を使って、お茶を淹れました。



## 自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html